

## □ 要請番号 (JL56918A14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カメルーン	G183 幼児教育		個別	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

初等教育省

## 2) 配属機関名 (日本語)

ニヨン・ケレ県初等教育事務所

## 3) 任地 (中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市) JICA事務所の所在地 (ヤウンデ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 2.5 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。初等教育省の2016年度年間予算は、約4100万円。それを県事務所で分割している。職員数10名。小学校教育JV(青年海外協力隊)1名が活動中。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

初等教育省は、教育分野の優先課題として、1.初等教育の普遍化 2.教育機会へのアクセスと公平性の改善 3.教育の質の改善 4.教育制度の管理運営の改善 5.教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。

1. 現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。
2. 授業の効果を高めるための自作教具等の提案。
3. 授業研究会・研修会の企画実施。
4. 他の幼児教育等のJV(青年海外協力隊)と協力して活動の効果・向上を目指す。
5. 手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(黒板、机、いす)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

県事務所長:男性・50代  
視学官:男性・50代  
園長、教員  
活動対象園:5-10ヶ所

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

**【資格条件等】**

[免許]：(幼稚園教諭)  
(保育士(幼児クラスの経験有))

[学歴]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(実務経験)3年以上 備考：研修会の開催があるため

**任地での乗物利用の必要性**

自転車

**【地域概況】**

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(20~35℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 通話可 電話可) [水道]：(不安定)

**【特記事項】**